



# びわ中学校便り

「時を守り、場を清め、礼を正す」

令和元年5月9日（木）

長浜市立びわ中学校

校長 奈須秀和

早いもので、もう5月となりました。子どもたちが楽しみにしていたゴールデンウィークもあっという間に終わりました。今年度は10連休という長い休みだったので、様々な計画が立てられ、充実したゴールデンウィークを過ごしてくれたことと思います。逆に休みが長すぎて学校が恋しかった部分もあるかもしれません。

## 沖縄 修学旅行を終えて

4月21日（日）から2泊3日で沖縄に修学旅行に行ってきました。全員元気に、天気にも恵まれ、一度も傘を使用することはありませんでした。



初日は、平和公園で「びわ中平和宣言」と「HEIWAの鐘」の合唱をしました。次に沖縄平和祈念資料館で平和の大切さを痛感しました。【沖縄戦は日本に於ける唯一の県民を総動員した地上戦でした。沖縄戦の何よりの特徴は、軍人よりも一般住民の戦死者がはるかに上まわっていることにあり、その数は10数万におよびました。ある者は砲弾で吹き飛ばされ、ある者は追い詰められて自ら命を絶たされ、ある者は飢えとマラリアで倒れ、また、敗走する自国軍隊の犠牲にされる者もありました。沖縄県民は、想像を絶する極限状態の中で戦争の不条理と残酷さを身をもって体験しました。そこで私たちは、戦争の犠牲になった多くの霊を弔い、沖縄戦の歴史的教訓を正しく次代に伝え、全世界の人びとに私たちのこころを訴え、もって恒久平和の樹立に寄与するため、沖縄県平和祈念資料館が設立されました。】

沖縄平和資料館より

### びわ中 平和宣言

- ① 他人を気遣い、すべての人に平等に接します。
- ② 人それぞれ、感じ方が違うということを理解します。
- ③ 何事にも目を背けず、困っている人に手をさしのべます。
- ④ 自分がされて嫌なことは、人にはしません。
- ⑤ いかなる暴力もしません・させません・許しません。
- ⑥ 自分の意見が絶対正しいとは思わず、人の意見に耳を傾け、意見の共有を図ります。
- ⑦ 過ちを犯してしまったら、自分がしたことを振り返り、認める心・反省する心・償う心を大切にします。



2日目は海洋博公園にある美ら海水族館を見学しました。広大な敷地、巨大な水槽、大きなジンベイザメ、たくさんの種類の魚などに圧倒されました。午後は、体験学習で、マリンスポーツやTシャツづくりなど沖縄ならではの体験を満喫しました。その後、エイサー体験を行い、生徒・職員ひとつになり体験を楽しむことができました。3日目は、嘉数高台から普天間基地を眺望し、町中の基地にたくさんのオスプレイが配備されていることに驚愕しました。最後に国際通りで買い物を楽しみながら、国際色豊かな都市であることを実感しました。

今回の修学旅行が、全員無事で元気に成功裏に終わることができたのは、目的「①集団行動を意識し時間を守る、約束を守る上で楽しい修学旅行にしよう。②沖縄の文化や自然などに触れ、新しい発見をしよう。③平和についてしっかりと学び、学習する修学旅行にしよう。」が全員で達成できたこととともに、家族の方の協力があったからこそ喜んでおります。これからも、「びわ中平和宣言」をはじめ、修学旅行で学んだことを学校生活で生かしていきたいと思っております。



## 「時を守り、場を清め、礼を正す」 に寄せて

W杯敗戦後、泣きながらゴミ拾いをする  
日本人サポーター

海外から「リスペクト」の声・声・声

2018年7月3日の早朝、『2018 FIFAワールドカップ』の日本 vs ベルギー戦が行われました。

日本代表は2点をリードしたものの、ベルギー代表に巻き返され2対3で試合は終了。

強豪と呼ばれるベルギー代表の壁は高く、惜しくも勝つことはできませんでした。

しかし、全力を尽くして戦った試合に、スタジ



ウムは大盛り上がり。中継を通して観戦していた人も、その姿に心打たれたことでしょう。

試合終了後、応援していた日本代表が敗退し、悔し涙を流すサポーターも多かったです。

しかし、彼らはゴミ袋を取り出し、観客席を掃除し始めたのです。ネット上では「日本人サポーターが泣きながらゴミ拾いをしていた」「ベルギーのサポーターに勝利を称えていた」といった目撃情報が上がっています。

これは2018年にロシアで行われたサッカーのワールドカップ試合観戦後、多くの日本サポーターがスタジアムを掃除している場面（ネット配信ニュースに添付されました）です。日本人には当然の行為であって、その姿は海外の人にとって「日本人はやっぱり凄い民族だ」「自分の場所でもない、他人の場所にそこまで気を遣うのか、すごい!!」と奇異に映ったのです。そして賞賛したのです。

「ゴミはその場に捨てていく。そのうちゴミ清掃員が片付けてくれるさ」、この思い・感覚がロシアでは一般的だと言います。そういえば、この賞賛記事が配信された後、ある論争が起きました。「ゴミを勝手に始末したら、清掃員の仕事がなくなって困る。だから、すべきではない」と…。

話を戻します。以下はある方々の感想です。「路地や狭い道が驚くほど綺麗……。俺が住んでいる辺りは綺麗じゃない」「素晴らしいことだね。道路がこんなにもキレイに保たれているなんて」「大げさでも何でもなく、本当に清潔な国!!ゴミさえ光り輝いているのだもんね」「俺は数多くの国を旅行してきたけれど、日本の道路は断トツでゴミが少ない。2番目がシンガポール。……」「清潔で整然としていて、そして安全な国って最高」。

これはご想像のように日本を訪れた外国人の思いです。世界最大の旅行サイト「トリップ・アドバイザー」の「旅行者による世界の都市調査」の中の「清潔ランキング部門」で日本は1位になったほどです。

日本を訪れたあるコロンビア人はこんなことを言っています。「日本人の行動の中に見え隠れする規律性が大好きなんだ。国民の規律が、国の向上に繋がっていくんだろう。規律ある行動は、最終的に知性へと繋がっていくもの…」。

いよいよ来年の令和2年（2020年）には東京オリンピックが開催されます。日本人の「おもてなし」が試されます。日頃から凡事徹底、「時を守り場を清め礼を正す」ですね。

## びわ中学校 校歌

今の校歌は昭和25年5月20日にできたものですが、昭和31年9月25日に一部が改定されています。また、校歌というのは一般的に斉唱で歌われますが、本校の校歌は合唱曲であることが、昨年度判明しました。そこで、昨年度から、校歌は合唱で歌うことにしています。

作詞 校歌制定委員会

作曲 大西 友之進 編曲 迫 新一郎

清き流れの姉川や 緑に映ゆる竹生島  
沃野豊かに幸多き 恵みの郷に睦み合う

ここに輝く学び舎は  
その名びわ中わが誇り

希望はるかに伊吹山  
叡智は深くびわの湖  
集う我等の意気高く  
共にはげまん日々の業  
ここに栄えある学び舎は  
その名びわ中わが誇り

文化国家のいしずえと 高き理想を胸にひめ  
手に手をとってゆるぎなき  
わが校風をうちたてん ここに誉の学び舎は  
その名びわ中わが誇り



## 5月・6月の行事

- |    |              |                       |
|----|--------------|-----------------------|
| 5月 | 13日(月)       | 心電図検査1年生              |
|    | 14日(火)       | 生徒集会⑥                 |
|    | 16日(木)       | 中体連春季大会               |
|    | 17日(金)       | 中体連春季大会・市吹奏楽祭         |
|    | 21日(火)       | ⑥教育相談・学力補充            |
|    | 22日(水)       | ⑤教育相談・学力補充            |
|    | 23日(木)       | ⑥教育相談・学力補充            |
|    | 24日(金)       | ⑥教育相談・学力補充            |
|    | 27日(月)       | 中間テスト・避難訓練            |
|    | 29日(水)       | ヨシ刈り・検尿2次             |
| 6月 | 30日(木)       | 検尿2次、1・2年内科検診         |
|    | 31日(金)       | ～1日(土)1年生宿泊体験学習       |
|    | 2日(日)        | 英検1次                  |
|    | 3日(月)        | 1年振替休業                |
|    | 5日(水)        | 生徒大会⑤                 |
|    | 11日(火)       | 3年進路学習会               |
|    | 12日(水)       | いのちの日・2年生マナー講座⑤       |
|    | 13日(木)       | 歯科検診                  |
|    | 13日(木)～14(金) | 特別支援合同合宿              |
|    | 14日(金)       | 歯科検診、2年職業講話③④<br>漢字検定 |